



(その2)

## 収 支 の 状 況

## 1 収支の総括表

収 入 総 額	①	38,306	円	※②+③
(前年からの繰越額)	②	8,306	円	※前年分の収支報告書の「翌年への繰越額」の金額と必ず一致すること。 ※報告年中に設立した団体は0(ゼロ)を記入すること。
(本年の収入額)	③	30,000	円	※前年からの繰越額を除き収入がない場合は0(ゼロ)を記入すること。 ※(その2)A+B+(その3)C+(その4)D+(その5)E+(その6)Fの合計
支 出 総 額	④	33,390	円	※(その13)Hと一致すること。
翌年への繰越額	⑤	4,916	円	※①-④(マイナスにはなり得ないこと。)

## 2 収入項目別金額の内訳

## (1) 個人の負担する党費又は会費

金 額	A	0	円	※報告年中に政治団体として徴した会費等の総金額及び納入した実人数を記入すること。
員 数	/	0	人	

## (2) 寄 附

ア 寄附(イを除く。)の区分	※	金 額	備 考
(ア) 個人からの寄附	⑥	30,000	円 ※(その7)「個人からの寄附」の合計額G
(うち特定寄附)	/	0	円 ※⑥の内数(寄附者に⑩の表示がある寄附額の合計。)
(イ) 法人その他の団体からの寄附	⑦	0	円 ※(その7)「法人その他の団体からの寄附」の合計額G ※政治資金規正法上は政党(支部)のみ
(ウ) 政治団体からの寄附	⑧	0	円 ※(その7)「政治団体からの寄附」の合計額G
小計(ア)+(イ)+(ウ)	⑨	30,000	円 ※⑥+⑦+⑧ ※(その7)の各区分ごとの合計額Gを合計した額と一致すること。
(寄附のうち寄附のあっせんによるもの)	/	0	円 ※⑨の内数→(その8)を作成すること。
イ 政党匿名寄附	⑩	0	円 ※政治資金規正法上は政党(支部)のみ→(その9)を作成すること。
合 計 ( ア + イ )	B	30,000	円 ※⑨+⑩

内訳(その7)  
※各区分ごとに作成

(その7)

<公職選挙法及び政治資金規正法上の寄附の禁止に係る主な留意事項>  
 ※イ 公職の候補者等は、その公職の任期満了の日の90日前から選挙の日まで、自身の後援団体(ただし、資金管理団体を除く。)への寄附が禁止されていること。  
 ※ロ その他の政治団体(支部も含む。)は、法人その他の団体からの寄附が禁止されていること。

(その7) 該当団体のみ

※寄附者の区分ごとにそれぞれ別葉とすること。

(7) 寄附の内訳		寄附者の区分 (該当する区分を選択)			個人		
寄附者の氏名 (団体にあつては、その名称)	小計	金額		年月日	住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	職業 (団体にあつては、代表者の氏名)	備考
中沢 幸男	<input type="checkbox"/>	30,000	円	3 3 15	仙台市青葉区福沢町6-22	宮城県議会議員	
	<input type="checkbox"/>		円				
	<input type="checkbox"/>		円				
	<input type="checkbox"/>		円				
	<input type="checkbox"/>		円				
	<input type="checkbox"/>		円				
	<input type="checkbox"/>		円				
	<input type="checkbox"/>		円				
	<input type="checkbox"/>		円				
	<input type="checkbox"/>		円				
	<input type="checkbox"/>		円				
	<input type="checkbox"/>		円				
	<input type="checkbox"/>		円				
	<input type="checkbox"/>		円				
	<input type="checkbox"/>		円				
	<input type="checkbox"/>		円				
この頁の小計	※	30,000	円				
その他の寄附	/	0	円				
合計	G	30,000	円				

※1 同一の者から年間5万円を超える寄附を受けた場合は、個別に記載すること。  
 ただし、租税特別措置法の規定の適用(課税上の優遇措置)を受ける場合には、年間5万円以下であっても個別に記載する必要があるので留意すること。なお、同一の者から寄附を複数回受けている場合には、最初にその合計額を記載(小計欄の「□」にチェック)し、次の行から年月日順に内訳を記載すること。  
 ※2 候補者等が政党から受けた政治活動用資金を自己の資金管理団体に寄附した場合(特定寄附)には、氏名の前に㊦と記載すること。また、遺贈によってする寄附については、「備考」欄に「遺贈」と記載すること。  
 ※3 この用紙が2枚以上にわたる場合、「その他の寄附」欄及び「合計」欄は、「個人」・「法人」・「その他の団体」・「政治団体」の寄附者の区分ごとに、最後のページにのみ記載すること。

※支出がある場合は、下表に従い必要書類を添付すること(詳細は各様式の注意書き参照)。

(その13) 支出がある全団体

(その13)

団体区分	個別に記載する支出	添付書類	(その14) 経常経費内訳書	(その15) 政治活動費内訳書
国会議員関係政治団体	1件1万円を超える支出	左記支出の「コピー機により複写した領収書等の写し」(A4サイズ)	必要	必要
資金管理団体	1件5万円以上の支出		必要	
上記以外の政治団体			不要	

3 支出項目別金額の内訳

(1) 支出の総括表

項 目		※	金 額		うち本部又は支部に対して 供与した交付金に係る支出		備 考
1 経 常 経 費	(1) 人 件 費	①	0	円			
	(2) 光 熱 水 費	②	0	円			
	(3) 備 品 ・ 消 耗 品 費	③	0	円			内訳(その14)
	(4) 事 務 所 費	④	33,390	円			
	小 計 (※①+②+③+④)		⑤	33,390	円		
2 政 治 活 動 費	(1) 組 織 活 動 費	⑥	0	円			
	(2) 選 挙 関 係 費	⑦	0	円			
	(3) 機 関 紙 誌 の 発 行 そ の 他 の 事 業 費 の 計 (※⑨+⑩+⑪+⑫)	⑧	0	円			※該当する支出がない場合は0(ゼロ)を記入すること。
	ア 機 関 紙 誌 の 発 行 事 業 費	⑨	0	円			内訳(その15) ※本部又は支部に対して 供与した交付金に係る 支出の内訳(その16)
	イ 宣 伝 事 業 費	⑩	0	円			
	ウ 政 治 資 金 パ ー テ ィ ー 開 催 事 業 費	⑪	0	円			
	エ そ の 他 の 事 業 費	⑫	0	円			
	(4) 調 査 研 究 費	⑬	0	円			
	(5) 寄 附 ・ 交 付 金	⑭	0	円			
	(6) そ の 他 の 経 費	⑮	0	円			
小 計 (※⑥+⑦+⑧+⑬+⑭+⑮)		⑯	0	円	0	円	※該当する支出がない場合は0(ゼロ)を記入すること。
合 計 (⑤+⑯)			33,390	円			

※1 支出がある場合は、国会議員関係政治団体及び資金管理団体は該当する項目の(その14)・(その15)を、その他の政治団体は(その15)を作成すること。

※2 本部又は支部に対して供与した交付金に係る支出がある場合は、(その16)を作成すること。

(その17)

全団体

(その17)

# 資 産 等 の 状 況

## 1 資産等の総括表

資産等の有無				
資産等の項目別区分	有	無	備考	資産等有の場合は以下の様式を作成
ア 土地	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		(その18-1)
イ 建物	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		(その18-2)
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		(その18-3)
エ 取得の価額が100万円を超える動産	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		(その18-4)
オ 預金(普通預金及び当座預金を除く。) 又は貯金(普通貯金を除く。)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		(その18-5)
カ 金銭信託	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		(その18-6)
キ 有価証券	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		(その18-7)
ク 出資による権利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		(その18-8)
ケ 貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		(その18-9)
コ 支払われた金額が100万円を超える敷金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		(その18-10)
サ 取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		(その18-11)
シ 借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		(その18-12)

※ 各項目別区分の「有無」について、該当する□を選択すること。「有」を選択した場合は、該当する項目別区分の(その18)を作成すること。

(その20)

## 宣 誓 書

添 付 書 類 (別添のとおり)

- 1 領収書等の写し
- 2 監査意見書(政党本部及び政治資金団体に限る。)
- 3 政治資金監査報告書(国会議員関係政治団体に限る。)

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

令和 5 年 1 月 30 日

政治団体の名称 中沢幸男の会会計責任者の氏名 中澤 香織

(氏名を記入し押印するか、又は会計責任者本人が署名してください。)

&lt;解散の場合のみ記入する&gt;

代 表 者 の 氏 名



(氏名を記入し押印するか、又は代表者本人が署名してください。)

※1 解散の場合は、会計責任者及び代表者の記名押印又は署名が必要(解散時以外は、代表者の記名押印又は署名は不要)となること。

※2 「監査意見書」は、「政党の本部」又は「政治資金団体」のみが提出し、「政党の支部」及び「その他の政治団体(資金管理団体に指定されている場合も含む)」は不要となること。

※3 「国会議員関係政治団体」は、「政治資金監査報告書」を提出する必要があること。なお、収支報告書は政治資金監査を受けた上での宣誓・提出となること。